



安芸太田町議会

おひざん だより

第76号

発行 / 令和7年2月5日



令和七年
安芸太田町二十歳を祝ふ会
会場 川島文化センター（安芸太田町）
日時 二月十二日（日）十一時～十五分



信念を胸に新たな旅立ちを!!

発行 / 安芸太田町議会 編集 / 安芸太田町議会広報・広聴調査特別委員会 〒731-3810 広島県山県郡安芸太田町大字戸内784-1 ☎0826-28-1965

12月定例会で決まったこと!

12月定例会を終えて



安芸太田町議会議長

中 本 正 廣

今期定例議会は12月6日に開会し、12月9日、10日の2日間が8名の議員による一般質問、議案の審議では専決処分のほか、条例の制定及び改正、公の施設の指定管理者の指定、令和6年度一般会計及び特別会計の補正予算、更に追加議案として、今年度の人事院勧告による特別職及び職員などの報酬及び給与など、改定のための条例改正及び補正予算の合計20議案を審議し、すべて原案のとおり可決されました。

このほか議会提出議案では、議員報酬を見直す目的で議題といたしました「安芸太田町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正」、そして陳情第26号「道の駅「来夢とごうち」再整備計画に関する要望」の2件についても原案のとおり可決されました。

最後となりましたが、今年の4月10日を持ちまして、私たち議員の任期は満了いたします。この間、たくさんの方のご支援とご理解をいただき、心より感謝申し上げます。

残りの任期も全力を尽くしてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。

令和6年 12月定例会

(令和6年12月6日~12日)

議案番号	件 名	採 決
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて	全会一致
議案第63号	安芸太田町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の制定について	//
議案第64号	安芸太田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	//
議案第65号	安芸太田町いこいの村ひろしま条例の一部改正について	//
議案第66号	安芸太田町公の施設の指定管理者の指定について	//
議案第67号	令和6年度安芸太田町一般会計補正予算(第6号)	//
議案第68号	令和6年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
議案第69号	令和6年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	//
議案第70号	令和6年度安芸太田町病院事業会計補正予算(第2号)	//
議案第71号	安芸太田町職員の給与に関する条例及び安芸太田町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	//

12月定例会で決まったこと!

議案番号	件名	採決
議案第72号	安芸太田町フルタイム会計年度任用職員の給与等に関する条例及び安芸太田町パートタイム会計年度任用職員の報酬等の支給及び費用弁償に関する条例の一部改正について	全会一致
議案第73号	安芸太田町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について	//
議案第74号	令和6年度安芸太田町一般会計補正予算(第7号)	//
議案第75号	令和6年度安芸太田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	//
議案第76号	令和6年度安芸太田町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第77号	令和6年度安芸太田町介護保険事業特別会計補正予算(第4号)	//
議案第78号	令和6年度安芸太田町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第79号	令和6年度安芸太田町病院事業会計補正予算(第3号)	//
議案第80号	令和6年度安芸太田町簡易水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第81号	令和6年度安芸太田町下水道事業会計補正予算(第2号)	//
発委第4号	安芸太田町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案の提出について	賛成多数
陳情第26号	道の駅「来夢とごうち」再整備計画に関する要望書について	全会一致

賛否の分かれた議案の表決結果について

議案番号等	議員名	角田伸一	斉藤マユミ	佐々木道則	小島俊二	末田健治	大江厚子	影井伊久美	田島清	大江昭典	津田宏	佐々木美知夫	中本正廣
発委第4号 安芸太田町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案の提出について		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	—

【○賛成 ●反対】 ※議長は賛否に関わることができません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。

令和6年10月臨時会

(令和6年10月1日)

議案番号	件名	採決
議案第62号	工事請負契約の締結について(町道三谷龍頭線法面对策工事)	全会一致

12月定例会で決まったこと!

発委第4号

議員報酬の改定について

安芸太田町議会では、12月定例会において、次のとおり議員報酬の改定を議決しました。

改定内容

■ 議長	26万9千円	↓	31万7千円
■ 副議長	21万9千円	↓	26万7千円
■ 議会運営委員長	20万5千円	↓	25万3千円
■ 常任委員長	20万5千円	↓	25万3千円
■ 一般議員	20万円	↓	24万8千円

提案理由

安芸太田町議会では、議会改革調査特別委員会を設置し、議会改革に取り組み、議会中継、タブレット導入等に取組むとともに、議員定数・議員報酬の在り方について、議論を重ね、次期改選に向けて、1人の定数削減を決定した状況の中、更なる議会の活性化や今後議員を志す優秀な人材の確保、立候補しやすい環境づくり等の観点から報酬を引き上げる条例改正を行うものである。



提案者
議会改革調査特別委員会
委員長 小島俊二

この報酬引き上げが、若者など様々な方が、政治参加を目指す環境づくりの一助となるよう期待することにも、後世においても、今回の議会判断が正しい判断であるとの評価を受けることを期待するものである。

反対討論

議員報酬の増額について、月額4万8千円引き上げの提案がありました。適正な水準か疑問が残ります。

幅広い年齢層に対応する報酬が必要であり特に若い世代に経済的なハードルを下げるのが重要と考えます。

議員活動には労力がかかり、議員が町政に専念できる環境整備が求められます。しかし、今回の増額は中途半端に感じるため、議会としてのビジョンを示して議論するべきです。

また、政務活動費の引き上げも必要であり、議員活動が制約される現状を改善すべきと考えます。



影井伊久美 議員

賛成討論

安芸太田町の議員報酬は、平成16年の合併以来20年間同額でした。最近の議会改革特別委員会では、住民の意見を収集し、議員定数を12名から11名に減少させる条例改正を行いました。

議員は、活動意識の向上と開かれた議会への努力を確認しました。全国的に議員報酬の増額が進む中、報酬の引き上げが議員なり手不足の解消につながることは考えてはいませんが、活動詳細調査を基に増額すべきと考えます。

安芸太田町議会は、議員報酬を20万円から24万8千円に改定する案を提案しました。

合併から20年が経ち、現行報酬は据え置かれてきましたが、経済環境の変化により改定の必要性が指摘されています。住民の意見を基に24%の増額を決定し、若者層の政治参加促進を図る狙いがあります。議員報酬の見直しは、経済状況に応じた議会改革の重要な一歩であると考えます。



角田伸一 議員



佐々木美知夫 議員

一般会計補正予算(第6号)

一般会計・歳入歳出

歳入歳出に81,016千円を増額し、歳入歳出予算総額を9,100,902千円に増額【可決】

歳入の主なもの

● 県支出金 2,121千円
● 起債等 22,196千円

歳出の主なもの

● 社会基盤整備事業 47,058千円
(内訳)

- ・ 道路維持管理事業 6,240千円
- ・ 公共土木災害復旧事業 13,500千円
- ・ 農地災害復旧事業 13,000千円
- ・ 高速ブロードバンド整備促進事業 8,559千円

● その他

※補正予算7号は、人事院勧告関係の給与費補正 33,958千円

気になる議案

● 議案第65号「安芸太田町いこいの村ひろしま条例の一部改正」について

・ 町では、いこいの村ひろしまの譲渡処分を行うため、公募型プロポーザルを実施し、優先交渉権者を11月に決定しました。

・ 優先交渉権者

株式会社 グローバルリゾート(廿日市市)

※グローバルリゾート温井の運営会社

・ 今後のスケジュール
12月 施設売却のための条例改正
(地番変更)

2月 いこいの村ひろしま設置条例の廃止
3月 譲渡手続き完了

※いこいの村ひろしまの建物は売却・土地は賃貸とする予定です。



いこいの村ひろしま

● 議案第63号「安芸太田町地域優良賃貸住宅の設置及び管理に関する条例の制定」について

【内容】令和6年度に町内に整備される賃貸住宅について、設置及び管理に関する必要な事項を定めるもの。

【設置住宅名等】

- ・ もりみんハイツ上殿 1LDK 6戸 家賃40,000円
- ・ もりみんハイツ天原 2LDK 5戸 家賃60,000円
- ・ もりみんハイツ天神原 1LDK 4戸 家賃38,000円
- ・ もりみんハイツ土居 2LDK 2戸 家賃58,000円

・ もりみんハイツ土居 2LDK 3戸 家賃58,000円

【入居資格】子育て世帯、新婚世帯、若者世帯、U・J・ターン世帯(※各区分の詳細については、募集要項参照)

◀ もりみんハイツ土居



もりみんハイツ天神原 ▶



◀ もりみんハイツ上殿

● 議案第64号「安芸太田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正」について

【改正概要】

非常勤特別職の一部において、報酬の見直しが長年行われず、引き上げが必要と認められた職について、増額改正するもの。

【改正内容年額】

- ・ 教育委員会委員 171,000円→240,000円
- ・ 農業委員会会長 250,000円→302,000円
- ・ 農業委員会会長職務代理者 228,000円→277,000円
- ・ 農業委員会委員 208,000円→252,000円
- ・ 農地利用最適化推進委員 165,000円→208,000円
- ・ 日額6,000円の委員については、4時間未満の場合の半額支給規定を廃止。

一般質問 町の未来（アシタ）を問う！

一般質問は、議員が町民の代表として、町の行政全般に対し、現在の状況や将来の方針等を質問することで、政策の見直しや提言等を行います。

●質問時間は、一人1時間以内（答弁含む）です。

12月定例会では、12月9日、10日の2日間で8人の議員が一般質問を行いました。

町政課題で活発な論戦を展開！

ページ	質問議員	質問項目
7	角田伸一 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■長期総合計画について ■事業の執行状況について ■新年度予算について ■有害鳥獣について
8	佐々木道則 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■令和7年度当初予算編成について ■財政運営について
9	小島俊二 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■合併20年を迎えて、引き継ぐ課題について ■令和7年度予算編成について ■教育委員会所管事務について
10	大江厚子 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■地域づくりについて ■差別・人権侵害について ■オスプレイの飛行訓練について
11	末田健治 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■新年度予算の方針について ■次期長期総合計画について ■自治会機能強化策について問う ■加計地域の観光振興について
10	田島清 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■冬期豪雪時の対策について ■高速道経由いわみ交通「運休便」再開要望について ■町道など法面の安全確保について ■「スーパー・レッツ」閉店後の生活支援策について ■従業員の確保対策について ■島根原発2号機（松江市）の再稼働について
11	大江昭典 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■小中学生の通学支援について ■コミュニティスクールと地域学校協働活動の一体的推進について ■カスタマーハラスメントについて ■組織的防災力について
12	影井伊久美 【一問一答】	<ul style="list-style-type: none"> ■子ども・子育て支援について



(注) 答弁の概要を、次ページ以降に、掲載しています。

みなさん是非 傍聴にいらして下さい!!



角田 伸一 議員

問 安芸太田町が目指す まちの将来像は



こちらのQRコード
から中継映像もご覧
いただけます。

答 キーワードを踏まえ審議会 の中で取りまとめる

問 第三次安芸太田町長期総合
計画における町が目指すまちの
将来像について問う。

答 町長

このたびの審議会におきまして、
目指すまちの将来像について、い
くつかのキーワードを挙げ、目指
すまちの将来像を実現するに当た
り、重点的に取組もうとしている
三つの重点方針、その方針に基づ
いて、より具体的な取組み等をま
とめた素案を提示させていただき
ました。目指すまちの将来像は、
おおむね20年後のあるべき姿を、
分かりやすくまとめたいと思っ
ています。町民へのアンケート、ま
たワークショップも行い、その中
で出てきたキーワード、太田川、
川水自然といった環境に関するワ
ードなど、人口が少ないからでき
ることが多いというキーワードも
出てきました。こうしたキーワー
ドを踏まえて、
目指すまちの
将来像につ
いて取りま
とめていき
たいと考
えていると
ころです。

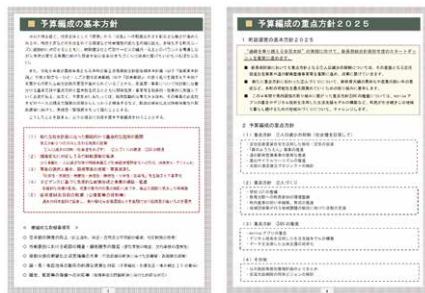


ワークショップ
(役場本庁東館に於いて)

問 新年度の予算編成基本方針、
加えて想定される予算の規模に
ついて問う。

答 町長

三つの重点方針、一つは人口減
少の抑制、それから二つ目が人づ
くり、そして三つ目がDXの推進
この三つについてを重点配分した
いと考えているところです。これ
らの重点方針に加え令和7年度は、
行財政のスリム化についても力を
入れたいと考えているところです。
予算編成の規模については、令和
6年度の当初予算総額は85億7、
500万円でした。その後の補正
予算もあって、現予算は90億円を
超える規模になっているところ
です。最終的には、令和6年度と同
水準の予算額を想定しています。



令和7年度予算編成方針（抜粋）

問 安芸太田町有害鳥獣捕獲出
動手当補助規程は、合併当時の
もので、現在の社会情勢に適合
した内容であるか否か、検証や
改正の必要があるのではないか。

答 産業観光課長

他市町と比較して、低い設定と
なっているものもあり、金額の設
定は検討する必要があると考えて
います。



有害鳥獣電気柵



有害鳥獣箱罠

問

令和7年度当初予算編成基本方針は



佐々木道則 議員



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答

人口減少の抑制、社会増を目指す

問 令和7年度当初予算編成にあたって、町長の所見を問う。

答 町長

①人口減少の抑制、社会増を目指すということで、前回の任期から一貫して取り組んでいる分野であり、引き続きこの分野については力を入れたいと思っております。

具体的には、定住促進住宅の取り組み、道の駅再整備等様々な大型事業も始まっており、これらは引き続き、着実に取り組んでまいります。②人づくりの推進で考えたときに、教育ではないかという思いがあり、若い人の教育だけではなく、全ての世代に対応する人づくりを重点方針に提案をしました。

具体的には、これからの時代を担う子どもたちを育てるための新教育大綱の実現、観光業や農業といった分野の担い手の確保・育成、元気で長生きの高齢者が、あふれるまちづくりの推進に取り組んでいきたいと考えているところです。③DXの推進、ここ最近、本町でも力を入れてきた分野であり、必要不可欠な取組みだと考えています。今後は、地域通貨のモリカ利用拡大や、モリカアプリの普及による、行政分野での積極的な利活用、公共交通システム、町内バスを含めた、最適な公共交通網の構築、健康づくり活動にも活かす取組みを考えているところです。

問 他会計の繰入れについて問う。

答 総務課課長補佐

公営企業への繰り出しについては、国が示しております繰入れ基準に基づく繰り出しが基本と考えています。

しかし事業の安定した運営に必要な費用について、本町においては、上乗せして繰り出しをしている状況が実態で、今後は公営企業としての性質を、十分発揮し、独立採算の原則を踏まえて、将来的には、繰入金に依存せず、安定的な事業を進めるため、料金改定等適切な受益負担の在り方を検討する必要があると考えております。

町長

水道料金については、これは適切な料金体系を考えていかなければならないと思っており、担当課のほうにおいては、既に準備も始めているところであり、この料金改定は避けて通れない課題だといふふうに思っております。



加計皿山配水池

問

中期財政計画について問う。

答

総務課課長補佐

令和3年に策定した中期財政運営方針は、令和3年から令和7年度まで、5年間の計画で三つの目標を掲げており、それぞれの数値目標の中で、財政の運営が出来る状況です。

町長

大変厳しい状況であるのは、間違いないと思っております。町の活性化、あるいは人口減少に歯止めをかける取組みを今やっておかないといけないと思っておりますので、その二つのバランスをとりながら、適切な予算配分、あるいは適切な予算規模、確保していきたいと思っております。

●その他、中期財政計画について、照明器具LED化について、郵便料の値上げについて、ふるさと納税についての4点を質問しました。



公営企業である安芸太田病院

みなさん是非 傍聴にいらして下さい!!



小島 俊二 議員

問 消防屯所の経費負担の格差是正の考えは



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答 地域の実情把握しながら検討していきたい

問 地元所有の消防屯所と町有屯所経費負担の格差是正について問う。

答 総務課長

消防団の再編を検討していく必要があります。

再編成の中で、地域と消防団の協力体制構築のために、どのような制度が良いかということを検討していきたいと考えていますが、まずは地域の実情把握に努めていきたいと考えています。

問 旧松原小学校の学校統廃合後の跡地利用計画について、進捗状況を問う。

答 町長

地元からは、複合施設ということでお話を伺っております。我々としても、当然地元の要望を最大限活かしていきたいと思いつながりも、やはり施設をどうするのか、あるいは、今後の限界集落をどう支えていくのか、いわゆる生活サポート支援のようなこと、今後の拠点というのは、持つべきではないかといったことも、いろいろ議

論しております。

そういった議論をさせていただきながら、必要に応じて、場合によっては予算編成も考えていきたいと思っておりますのでございます。

問 旧安野駅・加計駅の旧JR可部線車両の保存について問う。

答 加計支所長

町としては、地域活性化のためにも、何とか2か所のキハ車両は残せないか、改めて検討しているところでございます。

2か所の車両の修復・維持を町単独で実施するのは難しいことから、民間活力の活用、具体的にはボランティアによる専門家の協力とクラウドファンディングによる資金の確保なども視野に入れて、関係者の間で検討を進めているところでございます。



旧松原小学校跡地

問 教育長、初の予算編成の方向性・重点施策を問う。

答 教育長

重点施策については、三つ挙げさせていただきます。一つ目は、森のようちえんに代表される自然保育をはじめとする就学前保育教育の充実でございます。

二つ目は、確かな学力の育成、豊かな心と健やかな体の育成など、学校教育の充実でございます。

三つ目は、生涯学習スポーツの推進や文化財の伝承など、社会教育の充実でございます。



旧JRキハ車両（加計）



旧JRキハ車両（安野）

問 世帯が数戸の地域への支援は



大江 厚子 議員



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答 生活機能を維持するための仕組みづくりを検討する

答 町長
最初に困難を抱えるだろうと思われる限界集落を中心に、生活機能を維持するための仕組みづくりを、県の支援もいただきながら検討していきます。

問
世帯が数戸の地域支援はどのようにするか。
答 町長
土居地区では、地域住民の主体的参加による話し合いの場を大事にされ、従来発言しにくい、参加しにくいといった、女性や若い方も含めた活動が広がっています。

問
地域の課題解決や住民同士の主体的互助を進めるための取り組み状況を問う。
答 住民課長
多くの地域が人口減少、少子高齢化等により地域活動の負担の高まりを感じています。担い手の確保と負担を軽減していく取組みが重要と考えています。

問
地方の過疎の原因は、国の政策により、若い労働力が東京などの大都市へ集中させられた結果である。地域の現在の状況はどうか。
答 住民課長
多くの地域が人口減少、少子高齢化等により地域活動の負担の高まりを感じています。

問
差別や人権侵害についてこの町にも例外なくある、差別や偏見についてどう考えるか。
答 住民課長
差別と私たち自身は、決して無関係ではなく、日常生活の中で、時には加害者になり、時には被害者にもなりうるものと考えます。

問
差別をなくするための具体的な取組みを問う。
答 住民課長
現在、人権啓発講演会・研修会・インターネットの悪質な書き込みの監視・広報啓発・相談体制の整備等に取組んでいます。

問
差別禁止条例、部落差別解消に関する条例は、調査・研究をしているところですか。
答 町長
パートナースhip制度は、次年度実施するための準備を進めているところです。

大江厚子 議員
弱肉強食・格差社会の矛盾が、差別を生み出し助長している。この体制を変えていかなければならない。

米軍機オスプレイ・軍事演習について

問
度々起きているオスプレイの事故、緊急着陸や日常的に中国山地で行われている米軍機訓練が、私たちの暮らしを脅かしているが、その対応を問う。
答 町長
防衛大臣・外務大臣あての要請書を、関係自治体会議において取りまとめ、11月28日に県の要請書と共に、湯崎知事と私が代表して、直接国へ提出してまいりました。町のホームページでも、ご紹介させていたれています。防衛省から、状況は米軍にしっかり伝えるとの回答をいただきました。引続き、状況を注視して対応を働きかけてまいります。



米海軍艦載機 CMV-22B オスプレイ 岩国米軍基地 2024年11月

みなさん是非 傍聴にいらして下さい!!



末田 健治 議員

問 次期長期計画策定状況は



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答

「安芸太田総合ビジョン」という形を提案している

新年度予算の骨格について

問 持続可能な町づくりに奮闘されているが、公約に掲げられている施策の実現に向けた予算の考え方を問う。

答 町長

厳しい財政状況ですが、重点方針を3つ掲げ、かつ将来への投資も確保できればという思いで予算編成に取組んでいます。

問 国会で問題になっている103万円の壁による本町の影響額を問う。

答 税務課長

広島県の試算によれば、本町の個人町民税で約6,300万円の税収減が見込まれます。

総務課課長補佐

財政調整基金は約30億円ですが、大型投資事業が本格化しており、財政調整基金に頼らざるを得ない状況が、この先数年続くと想定されます。

問 持続可能なこだわり予算について問う。

答 町長

人口減少の抑制については、こ

れまでも取組んでおり、着実に進めてまいります。

人づくりの分野では新教育大綱の実現を目指しています。

DXの推進では、県内でも屈指の取組みと自負しているところです。また、行財政のスリム化についても取組んでまいります。

問 次期長期総合計画について問う。

答 町長

基本方針は、計画期間中、重点的に取組む分野を、重点方針ということで示していく考えです。

この度は、分かりやすさ・簡潔さを求める観点で「安芸太田町総合ビジョン」という形で提案しているところです。

加計高校存続に向けた施策について

問 今後、少子化により加計高校の存続が危惧されるが、今後の取組みについて問う。

答 教育課長

加計高校の受験倍率が県内で高く、国際交流、公営生徒寮「黎明館」の整備により、入学定員40名を確保することが出ています。

一方、少子化により町内中学校生徒は、今後30人台で推移していく事が見込まれ、加計高校に関心

を持っていただけるよう、小中高が連携して地元進学の上取組んでまいります。

フルインター化を踏まえた企業誘致対策について

問 フルインター化により利便性は上がると考えるが、供用開始前に企業誘致という考えはないか。

答 産業観光課長

過疎化が進む本町では、人材や住宅確保の点で、十分な対応ができない可能性もあるため、事業の進捗を見ながら、誘致の準備を進めたいと考えているところです。



加計高校生徒寮「黎明館」

問 島根原発再稼働への体制について



田島 清 議員



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答 情報の発信で共有を進めたい

この原子力災害避難ということがあつてはならないというふうには思っています。原子力発電のために、町は交付金を頂いているわけではありませんが、日常の中で準備していくとすれば、住民が通常時に、例えば大雨等で避難される施設でもありません。情報発信は大切かと考えております。避難が必要となった際には、まず、県を通じて町に対し、受入れの可否の確認があります。町で受入れ可とした判断をした以降、避難の準備に入っていくという流れになります。今まで地域の住民に、この避難場所として、指定準備をしてくだ

答 総務課長

原発災害時470名を町内8ヶ所に受入、避難施設候補地指定されている。
 * 坪野地区交流センター
 * 加計体育館、
 * 香南文化センター
 * 殿賀ふれあいプラザ
 * 戸河内ふれあいセンター
 * 戸河内交流センター
 * 上殿コミュニティセンター
 * 筒賀福祉センター
 の8ヶ所について情報提供・共有の考えはないか。

問



島根原子力発電所



出雲市避難計画パンフより

さいという話ではないというふうな考えはありました。まさに原発は再稼働【12/7】したことも含め、住民の皆さんに広報を今後検討していきたいと思っております。

戸河内スーパー「レッツ」閉店後の生活支援策

問 戸河内スーパーの「レッツ」

閉店後の生活支援策について、高齢者を中心に利用者から、食料品などの生活必需品の確保が困難で、何とか生活支援策を考えてほしいとの声が寄せられている。今後の生活支援策、買物支援について問う。

答 企画課長

近辺の住民の皆様には、徒歩・自転車圏内で買物が出来なくなり多くの戸惑いがあると受け止めています。店舗が商店街の中心部であり、近隣の方々の買物の利便性が低下するだけでなく、商店街全体の衰退にもつながる可能性が高く、地域にとっても、町全体にとっても大きな損失になると考えます。地域内外の小規模事業者等の出店スペースとして活用の可能性を視野に入れて、商工会関係者との連携をしながら、新たな活用につながる取組みを検討したいと考えています。



閉店後の戸河内スーパー「レッツ」

みなさん是非 傍聴にいらして下さい!!



大江 昭典 議員

問

危険事案発生時の通学支援について
町長、教育長はどう捉えているか



こちらのQRコード
から中継映像もご覧
いただけます。

答

必要に応じ協議・対応
していく

小中学生の通学支援について

問

今年度は、通学時間帯での熊出没情報が多いため、保護者による送迎が長期化しているが、危険事案発生時の通学支援について、町長、教育長はどう捉えているのか。

答

教育長

長期にわたりの保護者負担が増すことになれば、対応支援が、求められるということは認識をしているところです。

緊急時における距離に関係のないスクールバス等での対応につきましては、現状の対応、危険事案等の状況を鑑みながら検証を行って、必要に応じ協議し、そして対応についての検討をしまいいりといと考えております。

保護者の思い、地域の考え方、また学校とも連携をしながら、

どういう対応が図れるか、常に検討をしまいいりたいと考えております。



スクールバス

問

通学安全については、観光客誘致による交通量増加、不特定多数の人々の往来等もあり、深刻な少子化を迎える町にとっては、大変重要な問題と考えるが、諸問題を払拭するために、全町スクールバスの運行は考えられないか。

答

町長

スクールバス対応は、距離案件を含め、色々教育委員会内部でも検討しておりますが、スクールバスを受けていただくバス事業者等の兼ね合いもありますので、どういった対応ができるのかということ、現在も研究を続けており、新年度、どういった対応ができるかというところも教育委員会内部で、今検討を続けているところでございます。

コミュニティスクールと地域協働活動の一体的推進について

問

コミュニティスクールと地域協働活動の一体的推進について、進捗状況を問う。

答

教育長

学校地域協働活動を次年度開始予定で、町の教育保育の人材バンクとしての学校園所、支援ボランティア制度の設置に向けて、準備を進めています。



筒賀小学校

問

制度について新教育大綱を策定した町長の所感を問う。

答

町長

新教育大綱の中で、地域にもっと教育に関わっていただくというテーマを挙げております。

コミュニティスクールの枠組みを積極的に活かし、新教育大綱理念の具体化に向けて、教育長を先頭に頑張っていたきたいと思っております。

問 重点方針に子育て支援を掲げていない理由は



影井伊久美 議員



こちらのQRコードから中継映像もご覧いただけます。

答 より明確に子育て支援について打ち出すべきではないかと考えている

子ども・子育て支援について

問 子ども・子育てに関しての次年度予算編成方針について問う。

答 教育次長

就学前においては、森のようちえん事業の取組みをさらに深める考えです。広島県の自然保育認証制度の認定を受けるための取組みを検討するよう、各保育所・こども園長に指示をしています。

小中学校においては、さらなるICT活用と学校ボランティア活動の活性化にも取組みます。

健康福祉課長

出産期から子育て期まで、切れ目のない支援を行うとともに、子育て支援の充実を図っていく考えです。

問 重点方針に子育て支援を掲げていない理由について問う。

答 町長

子育て支援に関しては、人口減少の中での扱いでした。

関連する施策は、長期総合計画の中でも掲げていますが、やはり、より明確に子育て支援について打

ち出すべきではないかと考えているところです。



安芸太田中学校

休日の託児・児童預かりについて

問 休日保育の必要性をどう考えるかを問う。

答 教育次長

調査の結果をもって、ニーズがあることは把握をしたところですが、実現は非常に難しいですが、保護者の多様な保育ニーズに対応するため、今後検討が必要と考えています。

問 ファミリーサポート制度の進捗状況を問う。

答 健康福祉課長

健康福祉課、社会福祉協議会、教育課も交えて、さんさんネットの事業が少しでも延長拡大できないか協議を始めた段階です。

町長

実際には、人材の確保が難しい状況です。民間の方を応援させていただく形の安芸太田版ファミリーサポート制度を展開する仕組みが本町にはあっていると感じます。この状況の中で、どういった支援ができるかを考えています。

子どもの意見表明について

問 こども議会やこども会議など、子どもたちが思いや意見を表明する場を設ける考えはないか。

答 教育長

教育振興基本計画の中でも、是非とも取組みを進めていきたいと示しています。

少しずつではありますが、手始めとしてアンケートを行なっており、その後、児童生徒と話す機会を設ける予定にしています。



認定こども園あさひ

視察活動

東京・奈良議員視察

- 件名 総務省研修会
- と き 令和6年10月8日
- 視察内容 過疎関連補助事業と過疎債をはじめとした財源支援策

この研修会では、過疎対策としての国からの支援策について学びました。ひとつ例としてあげれば、国からの過疎地域持続的発展支援交付金の対象として、過疎地域等集落ネットワーク圏形成支援事業、過疎地域持続的発展支援事業、過疎地域集落再編整備事業、過疎地域遊休施設再整備事業、課題解決モデル事業といったところに活用できるものであります。



総務省

- 件名 奈良県明日香村視察研修会
 - と き 令和6年10月9日
 - 視察内容 定住対策の取組み状況
- 奈良盆地の南端部に位置し、面積が24・10Km²、人口5,114人、世帯数2,185戸で高齢化率が41・2%という村でした。移住定住対策にも取組まれ、子育て世帯新築助成や働く場所の創出にも取組まれていました。

総務常任委員会視察

- 件名 岡山県西粟倉村視察研修
- と き 令和6年11月25日
- 視察内容 定住施策について



西粟倉村庁舎

- 件名 筒賀小学校・安芸太田中学校視察調査
- と き 令和6年11月22日
- 視察内容 各学校の取組み状況



筒賀小学校会議室に於いて



安芸太田中学校会議室に於いて

産業建設常任委員会視察

- 件名 岡山県真庭市、銘建工業株
- と き 令和6年12月3日
- 視察内容 CLT（木質構造用材料）の開発・普及について



村有林を活かした木製品加工について聞くことができました。（銘建工業株会議室に於いて）



CLT加工工程を視察しました。（銘建工業株CLT工場に於いて）



総務常任委員会

■陳情審査 12月11日

- ・陳情第19号から陳情第25号までの8件

【審査結果】全件継続審査

産業建設常任委員会

■陳情審査 12月11日

・陳情第26号

- 「道の駅「来夢とごうち」再整備計画に関する要望書」

【審査結果】採択

地方創生調査特別委員会

■委員会開催 12月11日

- ・安芸太田町いこいの村ひろしまについて（施設売却）
- ・道の駅「来夢とごうち」再整備事業について
- ・サイクルツーリズムの推進について
- ・第3次安芸太田町長期総合計画について

広報・広聴調査特別委員会

■意見交換会開催 10月26日

- ・安芸太田町女性連合会 21人参加
- ・テーマ 「町の将来」〜暮らしやすい安芸太田町をめざす〜



女性会のみなさまから活発なご意見をいただきました。
(戸河内地域支援センターに於いて)

広島県町議会議長会広報コンクール



広報コンクールにて、安芸太田町議会「もりみんだより第72号」の入選が内定しました。

子ども子育て・若者支援対策特別委員会

■所管事務調査 11月20日

- ・健康福祉課
- ・テーマ 子ども子育て事業・補助メニュー等について



子ども子育てで支援に関する現状を確認しながら、いろいろな提案が出されました。

■表紙

「令和7年二十歳を祝う会」



1月12日 川・森・文化・交流センター玄関前にて撮影

任期中の4年間、
ありがとうございました。

広報広聴調査特別委員会は令和3年設置以来、16回の「もりみんだより」を発行しました。また、議会報告会を2回、住民さんや町内関係団体との意見交換会も6回実施しました。4年の任期が満了間近となりましたが、町民のみなさんに心から感謝申し上げます。

「広報・広聴調査特別委員会の委員」

- ・委員長 田島 清
- ・副委員長 影井伊久美
- ・委員 斉藤マユミ
- ・委員 小島 俊二
- ・委員 大江 昭典

